



令和4年12月5日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

～未来技術の社会実装と地域における新産業の集積を目指して～
**高ペイロードドローンを活用した孤立集落への
重量物を含む救援物資輸送の実証実験を実施します。**
「あいちロボット産業クラスター推進協議会」と共催で実施します

豊川市及び新城市では、令和2年8月に「東三河ドローン・リバー構想推進協議会」を設立し、ドローンやエアモビリティ（空飛ぶクルマ）に関する新産業の集積をはじめとする地域経済の活性化及び地域課題の解決に向けた官民協働の取組を進めています。

この度、本協議会とあいちロボット産業クラスター推進協議会との共催により、「高ペイロード*ドローンを活用した孤立集落への重量物を含む救援物資輸送の検証」を実証テーマとした実証実験を下記のとおり開催します。今回の実験では従来のドローンでは難しかった30～40 kg程度の荷物輸送への挑戦も予定しています。

なお、本資料は愛知県も同日付けで記者発表を実施しています。

※ 輸送される荷物の可搬量（最大積載量）

記

1 実施スケジュール等

(1) 実施日時

令和4年12月19日（月）午後1時から午後2時30分まで

（予備日：令和4年12月20日（火）午後1時から午後2時30分まで）

※悪天候等の場合は予備日に順延します。

(2) 見学会受付会場

きゅうほうらいにししょうがっこう しんしろしふりあざこまつがね
旧鳳来西小学校（新城市布里字小松ケ根50）

(3) 当日スケジュール

午後0時30分

受付開始

午後1時から午後1時30分

事業内容・実施内容の説明

午後1時30分から午後2時30分

実証実験実施

2 実施内容

<p>実証テーマ</p>	<p>高ペイロードドローンを活用した孤立集落への重量物を含む救援物資輸送の検証</p>
<p>実験内容</p>	<p>東三河地域等の山間部で課題となっている、大規模災害による孤立集落の発生時に、ドローンが救援物資の提供を行う運用モデルを想定した実証実験を実施します。</p> <p>実験に際しては、新城市と災害支援に関する協定を締結している生活協同組合コープあいち、及び東三河ドローン・リバー構想推進協議会の会員との連携や、優れた携行性と高ペイロードを両立するドローンの活用により、これまで実現が難しかった小型資器材（水・食料等）の大量輸送や、蓄電池等の重量物輸送について検証します。</p>
<p>飛行箇所及び選定の背景</p>	<p>【離陸地点】 <small>しんしろしただもちあざおおすじ</small> 新城市只持字大筋 農産物直売所「の一まんばぎーる荷互奈」駐車場</p> <p>【着陸地点】 <small>しんしろしふりあざこまつがね</small> 新城市布里字小松ケ根 <small>きゅうほうらいにししょうがっこう</small> 旧鳳来西小学校（新城市の指定避難所）</p> <p>【飛行距離】 約 300m</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="395 1077 778 1400"> </div> <div data-bbox="858 1025 1401 1579"> <p>飛行ルート</p> <p>地理院地図</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="395 1597 906 1910"> <p>離陸地点</p> </div> <div data-bbox="914 1597 1401 1910"> <p>着陸地点</p> </div> </div> <p>【選定の背景】 新城市内には災害時に孤立する恐れのある集落が 60 か所あり、本実証</p>

	か所である旧鳳来西小学校はその一つ。避難所の開設が新城市内で最も多い(過去累計)。
【使用予定のドローン】	
<p>株式会社プロドローン製 高ペイロードドローン（試作機）</p> <p>【スペック】</p> <p>大きさ（展開時）：2,470mm 最大ペイロード：50kg バッテリー非搭載時機体重量：28kg</p> <p>【特徴】</p> <p>折り畳みが可能で、ワンボックスバン等に載せて搬送することができる。</p>	

3 事業実施体制

愛知県が名古屋鉄道株式会社に事業委託し、同社を幹事会社とする企業グループで事業を実施します。

企業又は団体名	役割
名古屋鉄道株式会社 (名古屋市中村区)	事業総括・関係者調整等
株式会社プロドローン (名古屋市中村区)	機体開発・運航
生活協同組合コープあいち (名古屋市中村区)	救援物資（生活資材）提供
ミヤチ株式会社 (豊川市)	救援物資（蓄電池）提供
新城市、豊川市	実証実験協力
東三河ドローン・リバー構想推進協議会	実証実験協力



4 見学会参加対象者

- あいちロボット産業クラスター推進協議会会員
- 東三河ドローン・リバー構想推進協議会会員
- ドローンを活用した事業に御関心のある方

※両協議会の入会方法は以下協議会の Web ページを御覧ください。

- ・あいちロボット産業クラスター推進協議会
(<https://www.pref.aichi.jp/sangyoshinko/jisedai/robot/entry.html>)
- ・東三河ドローン・リバー構想推進協議会
(https://hdrc.jp/partner_form/)

5 定員 30 名（申込先着順）

6 参加費 無料

7 申込方法

以下の「愛知県無人飛行ロボット活用促進事業 実証実験見学会 申込ページ」へアクセスし、必要事項を入力の上、送信してください。

（右記に二次元バーコードからもアクセスできます。）

<URL><https://www.pref.aichi.jp/ques/questionnaire.php?openid=178>



- ◆定員超過により参加をお断りする場合は、メールで御連絡します。
- ◆受付会場へ現地集合となります。現地までの移動については各自負担となります。
- ◆新型コロナウイルス感染拡大状況や天候によっては、急遽中止を連絡させていただく場合があります。御了承ください。
- ◆前日までに実験の中止を決定した場合には、緊急連絡先に中止の旨を御連絡させていただきます。
- ◆開催案内チラシは以下の愛知県次世代産業室 Web ページから御覧いただけます。
<URL> <https://www.pref.aichi.jp/press-release/dronejikken-shinshiro.html>

8 申し込み期限 令和4年12月14日（水）

9 取材について

当日の取材を希望される報道機関の方は、実証実験の安全確保のため、以下の「愛知県無人飛行ロボット活用促進事業 実証実験見学会 申込ページ」へアクセスし、必要事項を入力の上、送信してください。

（右記の二次元バーコードからもアクセスできます。）

<URL> <https://www.pref.aichi.jp/ques/questionnaire.php?openid=178>



【お問合せ】

東三河ドローン・リバー構想推進協議会 事務局
豊川市役所 企画部 企画政策課 担当：安藤・足立

TEL:0533-89-2126 FAX:0533-89-2125 Eメール:kikaku@city.toyokawa.lg.jp





高ペイロードドローンを活用した 孤立集落への重量物を含む救援物資輸送の検証



愛知県では、あいちロボット産業クラスター推進協議会を核とし、ドローンの開発支援や、社会実装を目指した実証実験の実施など、ドローンの産業活用に向けた取組を推進しています。

今年度は、**防災・災害対応分野におけるドローン活用**をテーマとし、実用化レベルでの運用に即した実証実験を行い、新たなビジネスモデルの創出・発信する「無人飛行ロボット活用促進事業」にも取り組んでいます。

この度、本事業における、「**高ペイロードドローンを活用した孤立集落への重量物を含む救援物資輸送の検証**」を実証テーマとした実証実験の見学会を行います。是非御参加ください。

■ 日時 **2022年12月19日(月) 13:00~14:30**
(予備日 2022年12月20日(火) 13:00~14:30)

■ 会場 **新城市旧鳳来西小学校** (新城市布里字小松ケ根50)

■ 対象者 ○あいちロボット産業クラスター推進協議会会員
○東三河ドローン・リバー構想推進協議会会員
○ドローンを活用した事業にご関心のある方

※両協議会への入会方法は、以下Webページを御覧ください。(右の二次元バーコードからもアクセスできます。)

・あいちロボット産業クラスター推進協議会

<https://www.pref.aichi.jp/sangyoshinko/jisedai/robot/entry.html>

・東三河ドローン・リバー構想推進協議会

https://hdrc.jp/partner_form/



■ 定員 **30名** (申込先着順)

■ 参加費 **無料**

■ 当日のスケジュール

12:30

受付開始

13:00~13:30

事業内容・実施内容の説明

13:30~14:30

実証実験実施

実証実験概要

「高ペイロードドローンを活用した孤立集落への重量物を含む救援物資輸送の検証」

東三河地域等の山間部で課題となっている、大規模災害による孤立集落の発生時に、ドローンが救援物資の提供を行う運用モデルを想定した実証実験を実施します。

実験に際しては、新城市と災害支援に関する協定を締結している生活協同組合コープあいち、及び東三河ドローン・リバー構想推進協議会の会員との連携や、優れた携行性と高ペイロードを両立するドローンの活用により、これまで実現が難しかった小型資機材(水・食料等)の大量輸送や、蓄電池等の重量物輸送について検証します。



【使用予定のドローン】

(株)プロドローン製高ペイロードドローン

【特徴】

高ペイロードでありながら、折り畳みが可能で、ワンボックスバン等に乗せて搬送することができる。

参加申込方法 – 2022年12月14日(水)締切 –

Web申込にて、お申込みください。

下記URLへアクセスし、必要な項目を入力し、送信してください。(右の二次元バーコードからもアクセスできます。)

<URL> <https://www.pref.aichi.jp/ques/questionnaire.php?openid=178>



- ◆定員超過により参加をお断りする場合はメールでご連絡します。
- ◆受付会場へ現地集合となります。現地までの移動については各自負担となります。
- ◆新型コロナウイルス感染拡大状況や天候によっては、急遽中止を連絡させていただく場合があります。御了承ください。
- ◆前日までに実験の中止を決定した場合には、緊急連絡先に中止の旨を御連絡させていただきます。

会場アクセス

<受付会場> 新城市 旧鳳来西小学校

<所在地> 〒441-1955 新城市布里字小松ヶ根50番地

<アクセス> 新東名高速道路「新城インターチェンジ」より車で30分

<駐車場> 敷地内に駐車場をご用意しています。



事務局 (お問合せ先)

愛知県 経済産業局産業部産業振興課次世代産業室 ロボット産業グループ
電話 : 052-954-6352 メール : jisedai@pref.aichi.lg.jp

担当 : 浅野、青木